

① 道を進むと中、ぼくは背のびしているめすねこに会った。

② じよう文時代のへき画には、はねている人かげがたくみにびよう写されている。

③ から口のカレーにあせをかき、のどのおくが熱いとなみだ声でうったえたこしぬけのぼつちゃん。

④ 二けん先の人に頼され、逃げたおすのうさぎを追って道をさえぎりふくろをかぶせると、うさぎはちっ息しそうになっていた。

⑤ とつ然のこう水で家や持ち物すべてをうばわれ、じよ々にかん境が変化することで、人々の心も変わっていくのをはだで感じた。

⑥ 結こんを予定している新ろうと新婦は、遠きよりでもたがいにいつも連らくを取り合っていた。

① 両がえしたお金は、ふん失しないようじよう夫なかたバックに入れ、ノートにら列した国々を周遊した。

② けん道にも福しにも一生けん命な彼は、きよう順で性格もよく、ゆ快でぼう険好きな青年だ。

③ おせい暮にあまいももをもらったとゆう長にうかれている場合ではないと指てきされ、いく日も落ち込んだ。

④ 高いみねのげん想的なながめにかん声を上げ、鳥の声にもきき入りながら、その山のとうげをこえた。

⑤ 特ちようや好みを確認かめた後、おくり物としてしん士用うで時計のこう入をたのみたい。

⑥ 空にかかったにじを見ようとしよう動的にかけ出すとすぐに、道ばたのバイクにぶつかりおこられた。

① ひまつぶしにおかの上の石だたみで昼ねすることが、くせになっていた。

② そのわく星のたん水湖は決かいしているため、せん水することができず、じゆん守しなければならなかった。

③ きよう竜時代の化石のかん賞に興味があり、発くつにしよう集されこうけんした。

④ おう米人のうらない師によると来年はゆう福になり、老きゆう化した我が家を売きやくし、おもむきのある家を買うそうだ。

⑤ 強れつなゆれの地しんはこわかったがガスの元せんだけはしつかりと閉め、きゆう地に立つことはなかった。

⑥ あるき業で精こん込めて作ったおか子のはん売に派けんされたのに、まん性の病気で行けなかった。

① みさきまで行き感めいを受けたのは、入りえで見たくじらがふん気こうから水をふく姿と、は
ん走するたくさんのヨットと、はま辺で聞いたふな歌だった。

② 幼ち園に通うむすめと道場に行くと、いん居した祖父が模はんとしてはく力のあるみよう技を見せた。

③ 水とうを持って山がく地の過その村に行くと、せまいしや面でたん念に育てられた花が七分
ざきで、すぎ林の近くにはけい流もあつた。

④ 冷ぼう中にうす着でいたため、かぜをゆう発してりよう養しなればならなくなつた。

⑤ 他の人の実せんにけい発されてび生物の研究をし、特しゆなこう母きんをさつ影することができた。

⑥ すまし顔の歌ひめの出むかえをうけ、はじ知らずにも私はプレゼントを進ていした。

- ① 苦のうしながらピアノのひき手として優しゅうな成績を修め、賞状が授よされた。
- ② お水をじょう化した水道のじや口で洗ばつし、化しようも落とした。
- ③ 魚のに干しをやわらかくするために火ばちで焼き、そのちん味にし激を受けた。
- ④ 近ここのらく農し設にたい在中、落らいがあつたがどん感であるためせん明には覚えていない。
- ⑤ あれ地を草かりしてなえ木をうねに植え、い戸からくみ上げた水をやつた。
- ⑥ 飛行機は両よくとどう体部に亀裂が見つかったが、追せきレーダーによる管制とうの指示に従つてちん着に対処してきん急着陆することができた。

① おどり子は強い覚ごでえん日のぶ台に立つことを選たくし、そく刻せい願した。

② さい場で父を納かんした際、等間かくに並んだ人々の前をむらさき色の光たくのある衣装を着た中けんの高そうがかい助されながら歩いてきた。

③ 食りようを無しようで円かつに提供してくれた人に対してほう名録にけいさいするように配りよした。

④ あ熱帯地域をとう破した際、ぐ行にもたきつぼに落ちたり、炭こうで泥棒に間ちがわれたりしたが何とかだつ出できた。

⑤ 起しよう後に清そうを行った時、見つかったぼう子や木ぼり品、かん電池は保管し空きかんは捨てた。

⑥ りん家にくつ強な強とうがあみ戸を破って入ったが、家の主人が勇かんにもげき退し、ひ害もなかった。

① ふ通車が接しよくして一しゆんにして横だおしとなり、エンジン交かんなど車の修ぜんが必要
な状きようとなった。

② 安みんしていると機関じゆうの音やもう犬の声だとさつ覚しぎよう天して飛び起き、
によう意をもよおした。

③ 不況におちいり、赤字の増加こう目がけん著になつて予算さく減となり、去年の年ぼうに
戻つて空きよな生活をしなければならなくなった。

④ ちゆう象的かつむじゆんのある解しやくを讀んで、なげきあわれむ思いをい
だく人が多かつた。

⑤ ばく発のしん動によつてがけくずれが起こり、砂けむりが上昇してくわ畑等を閉さ
することになった。

⑥ うめ立て地にせん都することをはい止した反きようは大きかつた。

① じゅん回の時、は握していたと航者にじん問を行った。

② ランナーはき権をさけるため、するどくこう撃的なスタートダッシュをふう印した結果、金メダルをかく得できなかつた。

③ かい力の赤おには、人々との約束をり行するため、しゅう来したま物を退治してみんなをおどろかせ、手がらとして祝はいをあげてもらった。

④ 今回の主しは、よいの口に東京しぶ谷で湯豆ふを食べながらぎ曲とが楽について語ることだ。

⑤ 書物のさく引で調べていくとおし花にしたり首かざりにしたりという知えについて書かれていた。

⑥ つ波の被害者へのお見舞いとして、とう明な容器に入った栄養ざいを模ぎ品として配付する。

⑦ 記おくによるとあの英けつのがやくき跡は、誰と比べても見おとりしない。